

aiwa

アクションカメラ

aiwa cam B4K

JA3-ACM0002

ユーザーマニュアル

aiwa

アクションカメラ

aiwa cam B4K

ご使用前に

本製品を正しくご使用していただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は大切に保管し、わからないことや困ったことがあったときにお役立てください。

※本書の内容を無断で転載や複写をしないでください。
※記載の外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※本書記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。
※当社では常に製品の品質改善を行っており、お客様のご購入時期によりましては同一製品の中にも多少の差があるものがございますがご了承ください。

※本書の内容につきましては、将来予告なしに変更することがあります。

※本書記載の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

目次

はじめに	5	電源オン	24
セット内容	5	電源オフ	24
ご使用前のおことわり	7	防水ケース	25
本製品について	7	防水ケースの取り外し / 取り付け	25
安全上のご注意	8	取り付け方法	27
使用上のご注意	13	付属アクセサリーの組み合わせ	27
電波法/電気通信事業法に関するご注意	13	メイン画面の操作	30
電波干渉に関するご注意	13	タッチパネルの操作	30
電波障害に関するご注意	13	撮影モード	31
お手入れに関して	14	撮影モード	31
結露（つゆ付き）に関して	14	撮影モードの切り替え	32
廃棄について（リサイクル）	14	動画撮影	33
防水性能について	15	動画撮影画面	33
各部名称	16	動画を撮影する	34
SD カードの挿入 / 取り外し	19	写真撮影	35
microSD カードを挿入する	19	写真撮影画面	35
microSD カードを取り外す	20	写真を撮影する	36
電池の挿入 / 取り外し	21	リモコンで撮影	37
電池を挿入する / 取り外しする	21	リモコンで動画 / 写真を撮影する	37
充電	22	撮影した動画 / 写真の確認	38
充電する	22	動画 / 写真再生モード	38
電源オン / オフ	24	動画 / 写真の再生	39

目次

動画 / 写真の削除	39
設定項目	40
ビデオ設定	40
写真設定	42
本体設定	44
パソコンとの接続	46
パソコンと接続する	46
パソコンの外部カメラとして使用する	47
テレビとの接続	48
テレビと接続する	48
アプリとの接続	49
アプリのインストール	49
アプリとの接続	50
アプリの操作	51
トラブルシューティング	52
主な仕様	54
アフターサービス	56

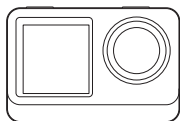
はじめに

お使いになる前に必ずお読みください

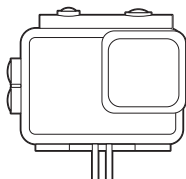
セット内容

本製品のパッケージ内には以下のセット内容が含まれます。ご確認ください。
※イラストと実際の形状は、変更になるなど、若干異なる場合があります。

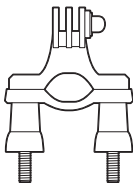
■ 本体



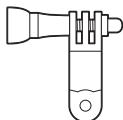
■ 防水ケース



■ ハンドル用固定具



■ アダプター-1
+ネジ1



■ ネジ2



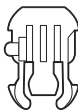
■ アダプター-2



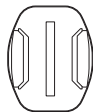
■ マウント1



■ マウント2



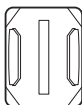
■ 固定具



はじめに

お使いになる前に必ずお読みください

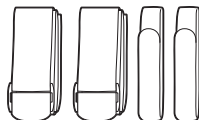
■ ヘルメット用
固定具



■ 両面テープ



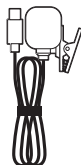
■ 固定バンド



■ リモコン



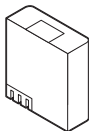
■ 外部マイク



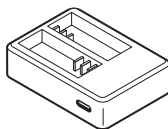
■ USBケーブル



■ 電池 (充電式)×2
(1つは本体に
取り付け済み)



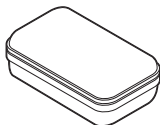
■ 充電器



■ microSDカード



■ 収納ケース



■ ユーザーマニュアル
(本書、保証書添付)

はじめに

お使いになる前に必ずお読みください

ご使用前のおことわり

- お客様、または第三者が本製品のご使用を誤ったことによって生じた故障や不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 停電や電力線上のノイズなどの外部要因、または天災や原因不明のネットワーク障害、そのほかの不可抗力によってお客様または第三者が受けられた損害（データの損失、そのほかの直接的、間接的な損害）、またはそれらによって生じた故障、もしくは不具合については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- お客様または第三者が本製品の使い方を誤った場合や、静電気や電氣的ノイズの影響を受けた場合、または故障、修理の際は、記録内容が変化したり、消失したりする恐れがあります。
- 重要な内容は、必ずパソコンなどほかの記録媒体にバックアップしてください。
- 本製品のUSB type-C端子に電源に接続したUSBケーブルを接続した場合、自動的に電源が入ります。このため、航空機内や病院など、使用を禁止された場所ではAC電源アダプターやUSBケーブルを接続しないよう、ご注意ください。

本製品について

- 本製品は日本国内でのみ使用できます。

安全上のご注意

お使いになる前に
必ずお読みください

次の警告表示は、注意事項を守らなかった場合に起こりうる事故の程度を表します



取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負うことが想定されるもの



取り扱いを誤った場合、使用者が傷害(※2)を負うことが想定されるもの、または物的損害(※3)の発生が想定されるもの

※1：重傷とは、失明やケガ、火傷（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期にわたる通院を要するものを指します。

※2：傷害とは、治療に入院や長期にわたる通院を要さないケガや火傷、感電などを指します。

※3：物的損害とは、家屋、家財、および家畜やペットなどにかかわる拡大損害を指します。



- 下記の問題が発生した場合は、ただちにAC電源アダプターを外してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。
 - ・使用中・充電中・保管時に、発煙・異臭・異音などが発生した場合
 - ・本製品内部に水や異物が入った場合
 - ・本製品を落とした場合
 - ・本製品が破損した場合
- コードが傷んだり、AC電源アダプターが異常に熱くなった場合は、ただちに本体の電源をオフにし、接続を外してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

上記の問題が発生した場合は、AC電源アダプターを取り外した後、サポートセンターにご連絡ください。

安全上のご注意

お使いになる前に
必ずお読みください

警告

- 本体内部に水が入ったり、ぬれたりしないようご注意ください。火災・感電の原因となります。
- 風呂場、シャワー室などでは使用しないでください。感電や回路のショートなどによる火災や故障の原因となります。
- 本体内部に異物を入れたり、端子部に接触させたりしないでください。金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入ったり、端子部に接触したりした場合、火災や感電などの原因となります。特にお客様のいるご家庭ではご注意ください。
- ぬれた手でAC電源アダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- 修理、改造、分解をしないでください。火災や感電の原因となります。
- テーブルクロスやカーテンなどを掛けないでください。じゅうたんやふとんの上に置かないでください。
- 自動車やバイク、自転車などの運転中や歩行中は本製品を操作しないでください。交通事故の原因となります。
- 本体や充電電池を火中や水中に投入したり、加熱したりしないでください。充電電池の液漏れ、発熱、発火、破裂により、大ケガや火災の原因になります。
- 梱包で使用しているビニール袋は乳幼児の手の届く所に置かないでください。鼻や口をふさいで窒息するなど、ケガの原因となることがあります。
- 落としたり、投げたりして衝撃を与えないでください。本製品の故障の原因となるおそれがあります。
- ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。本体が落下してケガの原因となります。
- 次の場所では電源をお切りください。
 - ・満員電車の中など混雑した場所
 - ・病院内や医療機器のある場所
 - ・航空機内電波により、心臓ペースメーカー、医療機器、航空機の動作に影響を与える場合があります。
- 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の装着部位から15cm以上離してください。電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器に影響を与える場合があります。

安全上のご注意

お使いになる前に
必ずお読みください

警告

- 充電機の液漏れや、変色、変形そのほかの異常があった場合は、ただちに使用を中止してください。充電機から漏れた液体が皮膚や服についた場合は、ただちに水で洗浄してください。万一、液体が目に入ってしまった場合には、ただちに大量の水で洗浄し、医師に相談してください。
- 充電機の充電が所定充電時間を超えても完了しない場合は、充電を中止してください。
- ディスプレイが破損し、液漏れした場合には、顔や手などの皮膚につけないでください。失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。液晶が目や口に入った場合には、ただちにきれいな水で洗い流し、医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐに拭き取り、石鹸で水洗いしてください。
- 下記の場所で充電・使用・放置しないでください。本製品の故障、感電、火災などの原因となります。また、部品の劣化や破損の原因となります。
 - ・直射日光の当たる場所、ストーブのそば、炎天下の車内など、温度の高い場所
 - ・高温多湿の環境、油煙、ホコリの多い場所
 - ・押し入れや箱の中など、風通しの悪い場所

安全上のご注意

お使いになる前に
必ずお読みください

注意

- 心臓の弱い方は、音量の設定に注意してください。大音量設定は心臓に悪影響を及ぼす原因となる可能性があります。
- 本製品の上に物を載せたり、本来の目的以外に使用したりしないでください。ケガや故障の原因になります。
- タッチパネルの表面を強く押ししたり、爪やボールペン、ピンなど先のとがったもので操作したりしないでください。タッチパネルが破損する原因となります。
- 本体を金属などでこすったり引っかいたりしないでください。傷つくことがあり故障や破損の原因となります。
- 本製品に磁気を帯びたものを近づけないでください。強い磁気を近づけると誤作動の原因となります。また、磁気カードなどを本製品に近づけないでください。キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。
- ほかの電気機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどの機器がある場合、雑音が入ることがあります。その場合はほかの電気機器からできるだけ離してください。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。
- 本製品を長時間使用する場合、特に高温環境では熱くなることがありますので注意してください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となることがあります。
- 旅行などで長期間ご使用にならない場合は、安全のためAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。万一故障してしまった場合、火災の原因となることがあります。
- 本製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、ただちに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診断を受けてください。
- お使いになる方によっては、ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返す画面を見たりした際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす場合があります。このような経験のある方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。また本製品を使用しているときにこのような症状が起きたときは、ただちに使用を中止して医師の診断を受けてください。

安全上のご注意

お使いになる前に
必ずお読みください

注意

- AC電源アダプターや、USBケーブルを抜き差しするときは、金属製のストラップなどの金属類を接触させないでください。火災や感電の原因となります。
- AC電源アダプターや、USBケーブルを抜くときは、ケーブルを無理に引っ張らないでください。ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となります。
- 電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。火災や感電の原因となります。
- 電源プラグや端子に付いたほこりは、乾いた布で拭きとってください。火災や感電の原因となります。
- お手入れのときや長期間使用しないときは、AC電源アダプターを抜いてください。火災や感電の原因となります。
- 端子がうまく差し込めないときは、端子の形や向きを確認してから差し込んでください。無理に差し込むと故障や破損の原因となります。
- USBケーブルは、パソコンのUSB端子に直接接続してください。市販のUSBハブなどを使って接続すると、正しく動作しない原因となります。
- AC電源アダプターや、USBケーブルを接続して本製品をご利用になる場合は、端子部に負荷をかけないよう注意してください。
- 水などの液体が入った場合は、ただちにAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因となります。
- AC電源アダプターは家庭用交流100Vのコンセントに接続してください。交流100V以外を使用すると、火災や感電の原因となります。
- 電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、ほこりが付着して火災や感電の原因となります。
- AC電源アダプターおよびUSBケーブルを使用して充電する場合は、長時間本製品に接続しないでください。長時間の接続に起因する不具合は保証対象外となる場合があります。

使用上のご注意

お使いになる前に
必ずお読みください

電波法/電気通信事業法に関するご注意

- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法/電気通信事業法に抵触します。
- 本製品は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などに関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術適合認定などに関する規則を順守しており、その証として「技適マーク[㊞]」が本製品に印字されています。
- 本製品を分解して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効になった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。

電波干渉に関するご注意

- 本製品の使用する周波数帯では電子レンジなどの産業、科学、医療機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局などが運用されています。本製品の使用前には、近くに上記に該当する「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。万が一、本製品と上記に該当するほかの無線局との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または本製品の使用を停止してください。

電波障害に関するご注意

- 本製品は一般的な屋内、屋外の環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビに近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
- 正しく取り扱っても、電波の状況によりラジオ、テレビの受信に影響を及ぼすことがあります。そのような場合は、以下にご注意ください。
 - ・本製品をラジオ、テレビから十分に離してください。
 - ・ケーブルは付属のものを使用してください。

使用上のご注意

お使いになる前に
必ずお読みください

お手入れに関して

- 本体の汚れは柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- 汚れがひどい場合は、布を水で薄めた中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジンやシンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

結露(つゆ付き)に関して

- 結露が発生した状態で本製品を使用すると、故障の原因となる場合があります。結露は以下の状況で発生する場合があります。
 - ・寒い場所から急に暖かい場所へ本製品を持ち込んだ時
 - ・暖房をつけ始めた場所や、エアコンなどの冷風が直接あたる場所で使用した時
 - ・冷房がついた部屋、車内などから急に温度、湿度の高いところに移動して使用した時
 - ・湿気の多い場所で使用した時
- 結露が発生した場合は本製品をすぐに使用しないでください。本製品を2～3時間程度室温で放置し、付着した水滴がとれるまでお待ちください。

廃棄について(リサイクル)

- 箱や緩衝材
パッケージの分別方法は地域によって異なります。お住いの市町村の指示に従って分別排出をしてください。識別マークは外箱に表示されています。
- 製品
本製品に内蔵されているリチウムイオン電池はリサイクルできます。使用しなくなった製品は、一般のごみと一緒に廃棄せず、付属品も含めてお住いの地域の自治体の条例または規則に従って処分してください。



Li-ion

使用上のご注意

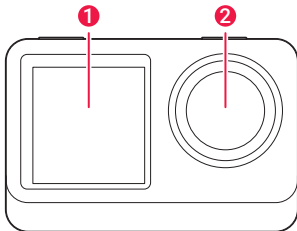
お使いになる前に
必ずお読みください

防水性能について

- 防水ケースのカバーをしっかりと閉じた状態は、IP68の防塵・防水性能を有しておりますが、全ての状況での動作を保証するものではありません。以下の点に、十分にご注意ください。
 - ・防水ケースを使用した場合、水深30mまで撮影できます。
 - ・防水ケースを使用して水中で撮影した場合、通常よりも鮮明に撮影されません。故障ではありませんのでご了承ください。
 - ・防水ケースは耐熱設計ではありません。お風呂や温泉などでは使用しないでください。
 - ・落としたり、強い衝撃を与えた場合、防水性能を保証できません。
 - ・寒い場所から暖かいお風呂などに持ち込む場合は、防水ケースとカメラが常温になってから持ち込んでください。結露の原因となります。
 - ・防水ケースの内部が湿った場合、防水ケースのカバーを開けて内部を乾燥させてからご使用ください。
 - ・防水ケースのカバーの周囲のゴムパッキンは、防水機能を維持するための部品です。汚れや傷がつかないようにご注意ください。
 - ・高温多湿の場所や炎天下の場所などで長時間放置しないでください。
 - ・使用する前に、防水ケースを閉じて水中に沈め、水漏れがないことを確認してください。防水ケース内部に水滴などが確認された場合は、直ちにご使用中を中止してください。
 - ・カメラが濡れた場合は、サポートセンターにご相談ください。修理費用はお客様負担となります。
 - ・防水ケース使用中に万が一水が侵入し、機器（カメラ、バッテリー）やデータの破損・紛失・損害が発生した場合、弊社はその責任を負いかねますのでご了承ください。

各部名称

本体正面



① フロントディスプレイ

メインディスプレイと画面表示を切り替えることができます。自撮りするときなどで使用できます。

● タッチパネルではありません。

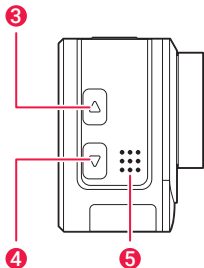
② レンズ

カメラレンズです。UVレンズカバーが装着されています。

③ ▲ボタン

動画/写真撮影モードで短押し:ズームインします。
動画/写真撮影モードで長押し:ワイヤレス接続機能をオンにし

本体左側面



ます。もう一度押すとオフになります。

設定画面で短押し:設定項目を上方向に選択します。

④ ▼ボタン

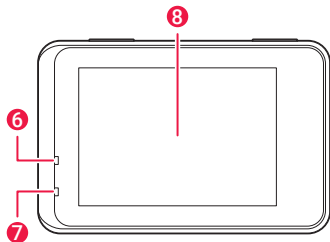
- ・動画/写真撮影モードで短押し:ズームアウトします。
- ・動画/写真撮影モードで長押し:フロントディスプレイとメインディスプレイを切り替えます。
- ・設定画面で短押し:設定項目を下方向に選択します。

⑤ スピーカー

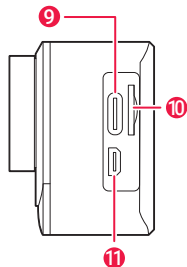
動画再生時に音声を出力します。

各部名称

本体背面



本体右側面



6 充電LED

充電時に赤色に点灯します。充電が完了すると消灯します

7 電源LED

電源オン時に青色に点灯します。

8 メインディスプレイ

撮影時の映像や本製品の情報が表示されます。画面をタップ（タッチ）して操作できます。

9 USB type-C端子

付属のUSBケーブルと市販のAC電源アダプターを接続して充電したり、付属のUSBケーブルとパソコンを接続してデータを転送したりします。また、動画撮影の際に、付属の外部マイクを接続して音声を入力できます。

10 microSD カードスロット

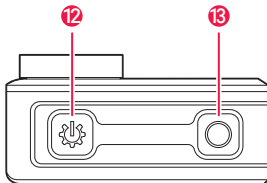
microSDカードを挿入します。

11 microHDMI端子

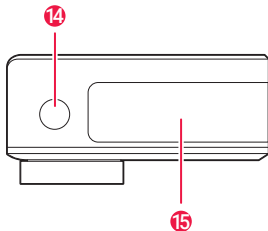
本製品の映像/写真をテレビなどの外部ディスプレイに出力します。

各部名称

本体上面



本体底面



12 電源/モード切り替えボタン

- ・電源オフ時長押し:電源をオン。
- ・通常時長押し:電源をオフ。
- ・通常時短押し:撮影モードを切り替えます。

13 シャッター/OKボタン

- ・動画撮影モードで短押し:動画を撮影開始/停止します。
- ・写真撮影モードで短押し:写真を撮影します。
- ・動画/写真撮影モードで長押し:ショートカットを表示。
- ・設定画面で短押し:選択した設定項目を決定します。

14 アダプター用ネジ穴

- 付属のアダプターを接続します。
- 市販の三脚等にも接続できます。

15 電池カバー

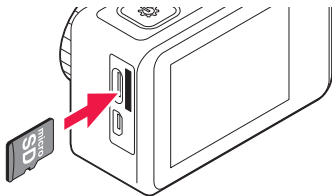
- 電池カバーを開けて電池を挿入/取り外しできます。

SDカードの挿入/取り外し

microSDカードを挿入する

動画/写真の撮影をする場合、データを保存するため、microSDカード（付属品/市販品）を本製品にセットする必要があります。

- ① 電源をオフにします。
- ② microSDカード（付属品/市販品）の金属端子面をレンズ側に向けて、本体左側面microSDカードスロットに挿入します。



- ③ 電源をオンにします。

- 誤った向きで無理に挿入すると、microSDカードやデータが破損する場合があります。
- 出し入れの際はmicroSDカードの飛び出しにご注意ください。
- ほかの機器で利用していたmicroSDカードは、本製品で正常に使用できない場合があります。
- microSDカードを本製品で使用する際は、カードのフォーマット（初期化）が必要になる場合があります。フォーマットするとカードに保存されていたデータはすべて削除されます。ご注意ください。
- すでにデータが保存されたmicroSDカードは本製品で使用しないでください。データの損失やそれによって生じた問題について、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。

SDカードの挿入/取り外し

microSDカードを取り外す

下記の手順でmicroSDカードを取り外します。

- ① 電源をオフにします。
- ② カチッと音がするまでmicroSDカードを押し込むと、microSDカードを取り外しできます。

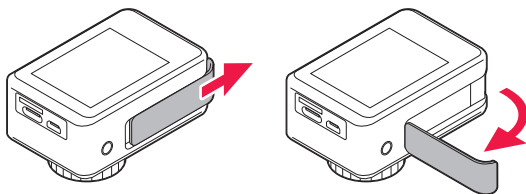
- 電源がオンの時にmicroSDカードを取り出ししないでください。データが破損する場合があります。
- 出し入れの際はmicroSDカードの飛び出しにご注意ください。

電池の挿入/取り外し

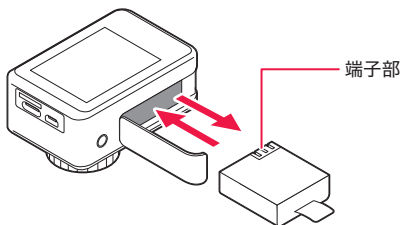
電池を挿入する/取り外しする

下記の手順で電池を挿入します。

- ① 電源をオフにします。
- ② 底面の電池カバーをスライドするとカバーが開きます。



- ③ 挿入する場合は、電池の端子部を背面側（メイン画面側）に向けて、電池を端子部から本製品に挿入します。取り外す場合は、電池の底面に貼られたテープを引き、電池を取り外します。



- ④ 電池カバーを閉じて、スライドさせて閉めます。

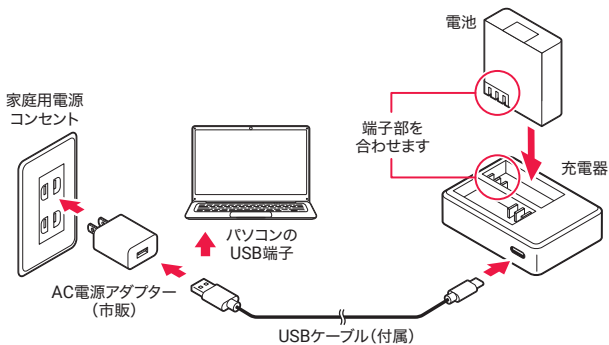
充電

充電する

電池を充電して使用します。

電池を充電する

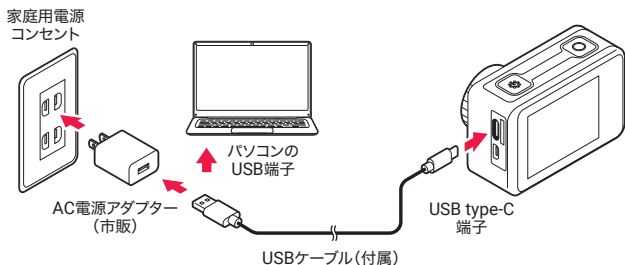
付属の充電器とUSBケーブルを使用して、市販のAC電源アダプターやパソコンから充電できます。



充電

本体に電池を装着した状態で充電する

本製品に電池を装着した状態で、付属のUSBケーブルを使用して、市販のAC電源アダプターやパソコンから充電できます。



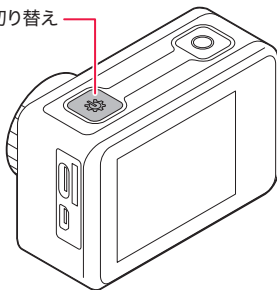
- 録画しながら充電できます。
- 電源オフの状態でも充電できます。
- パソコンと接続した場合、パソコンとの接続メニューが表示されます。充電する場合は「充電モード」を選択してください。

電源オン/オフ

電源オン

電源オフ時に本体上面の「電源/モード切り替えボタン」を1~2秒長押しすると、起動画面が表示され、電源がオンになります。

電源/モード切り替え
ボタン



電源オフ

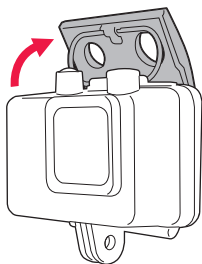
電源オン時に本体上面の「電源/モード切り替えボタン」を1~2秒長押しすると、終了画面が表示され、電源がオフになります。

防水ケース

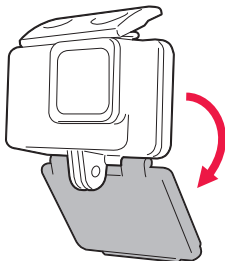
防水ケースの取り外し/取り付け

出荷時は、本製品は防水ケースに取り付けられています。下記の手順で本製品の取り外し/取り付けを行います。

- ① 防水ケースの上部のロックを外します。

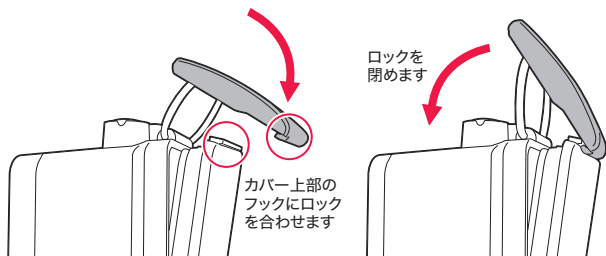


- ② カバーを開けます。



防水ケース

- ③ 本製品を取り外します。または本製品を取り付けます。
- ④ カバーを閉めます。
- ⑤ カバー上部のフックにロックを合わせて、ロックを閉めます。



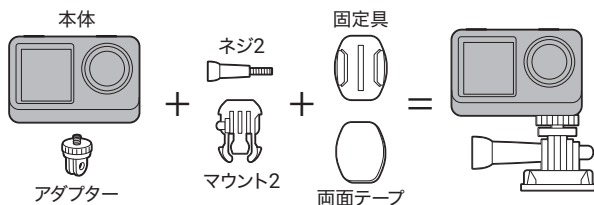
● ロックを閉める際は、指をはさまないようにご注意ください。

取り付け方法

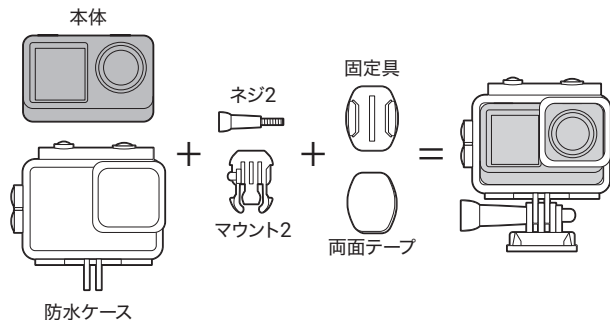
付属アクセサリーの組み合わせ

付属のアクセサリーと組み合わせてさまざまなスタイルで撮影できます。

例1 平らな場所への取り付け

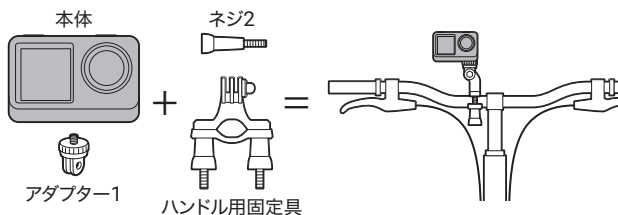


例2 平らな場所への取り付け

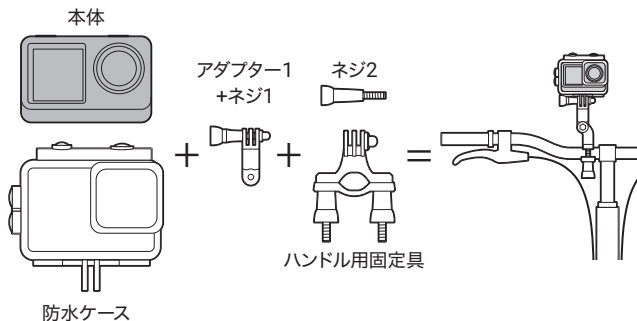


取り付け方法

例3 ハンドルへの取り付け

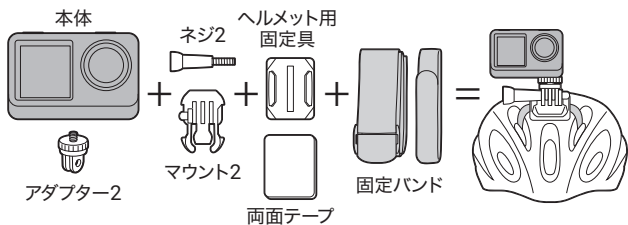


例4 ハンドルへの取り付け

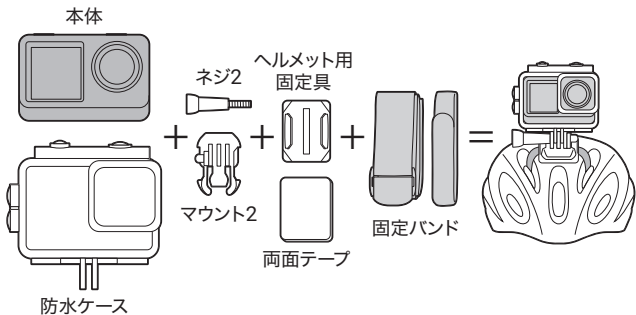


取り付け方法

例5 ヘルメットへの取り付け



例6 ヘルメットへの取り付け



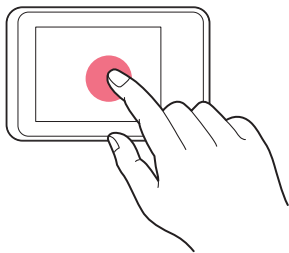
メイン画面の操作

タッチパネルの操作

本製品のメインディスプレイは、直接指で触って操作するタッチパネル方式を採用しています。

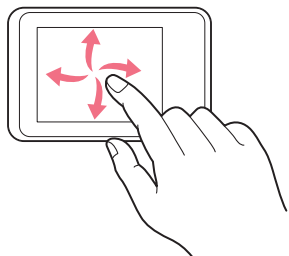
タップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。項目を選択したり、決定したりするときに使う操作です。



スワイプ

画面を指ではらうように上下左右に移動させます。メニュー項目などをスクロールするときに使う操作です。



撮影モード

撮影モード

本製品には下記の8つの撮影モードがあります。撮影モードの切り替えについては32 ページを参照してください。

動画撮影	通常の動画撮影です。
スロー撮影	スローモーション動画を撮影します。「設定」→「ビデオ設定」→「スロー撮影」で解像度/倍率を設定します。
分割動画撮影	指定した長さで動画を撮影し、連続して保存していきます。「設定」→「ビデオ設定」→「動画の長さ」で1つの動画の長さを指定します。
タイムラプス撮影	ビデオ設定で指定した間隔で写真を撮影して1つの動画にします。「設定」→「ビデオ設定」→「撮影間隔」で撮影間隔を指定します。「設定」→「ビデオ設定」→「動画の長さ」で1つの動画の長さを指定します。
写真	通常の写真撮影です。
自動写真	写真設定で指定した間隔で写真を連続して撮影していきます。「設定」→「写真設定」→「撮影間隔」で撮影間隔を指定します。
連写	指定した枚数で連写撮影します。「設定」→「写真設定」→「連写頻度」から枚数を設定します。
タイマー写真	タイマー撮影をします。「設定」→「写真設定」→「タイマー撮影」でタイマーを設定します。

撮影モード

撮影モードの切り替え

下記の手順で撮影モードを切り替えます。

「電源 / モード切替ボタン」で切り替え

本体上面の「電源 / モード切替ボタン」を短押しすると、撮影モードが切り替わります。

画面下部のメニューから切り替え

メイン画面下部の撮影モード名をタップすると撮影モードのリストが表示されます。撮影モードをタップすると撮影モードが切り替わります。



メイン画面下部の撮影モード名をタップ



撮影モードのリストが表示されます。

動画撮影

動画撮影画面

動画撮影モードの画面です。メイン画面をタップして操作できます。

現在の撮影
モード

撮影時間/
撮影可能な残り時間

マイクのオン/
オフ表示

電池残量/
充電状態



タップすると動画/写真再生モードに切り替わります。詳細は38ページを参照してください。

現在の撮影モードです。タップして撮影モードを切り替えます。詳細は32ページを参照してください。


タップすると設定画面に切り替わります。詳細は40ページを参照してください。

動画撮影

動画を撮影する

下記の手順で動画を撮影します。

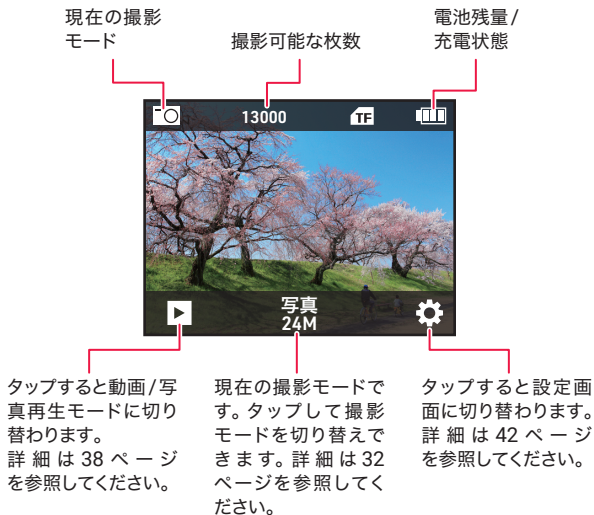
- ① 動画の撮影モードを選択します。詳細は32 ページを参照してください。
- ② 「シャッター/OKボタン」で動画撮影を開始します。
- ③ 動画撮影中に「シャッター/OKボタン」を押すと、動画撮影を終了し、動画がSDカードに保存されます。

- 本体の「シャッター/OKボタン」だけでなく、リモコンの「 ボタン」を押して撮影できます。再度ボタンを押すと撮影を終了します。
- 動画/写真撮影時に本体側面の「▼ボタン」を長押しすると、フロントディスプレイとメインディスプレイを切り替えることができます。なお、フロントディスプレイはタッチパネルではありません。
- 音声は付属の外部マイクを使用して音声を入力できます。その場合、外部マイクをUSB type-C端子に接続し、「本体設定」→「外付けマイク」を「オン」にしてください。

写真撮影

写真撮影画面

写真撮影モードの画面です。メイン画面をタップして操作できます。




写真撮影

写真を撮影する

下記の手順で写真を撮影します。

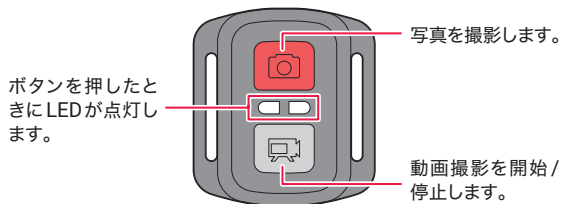
- ① 写真の撮影モードを選択します。詳細は32 ページを参照してください。
- ② 「シャッター/OKボタン」で写真を撮ります。写真がSDカードに保存されます。

- 本体の「シャッター/OKボタン」だけでなく、リモコンの「 ボタン」を押して撮影できます。
- 動画/写真撮影時に本体側面の「▼ボタン」を長押しすると、フロントディスプレイとメインディスプレイを切り替えることができます。なお、フロントディスプレイはタッチパネルではありません。

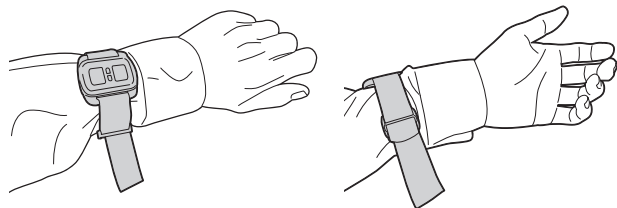
リモコンで撮影

リモコンで動画/写真を撮影する

付属のリモコンで動画/写真を撮影できます。



リモコンの左右の穴に付属の固定バンドを通してお好みの場所にリモコンを固定できます。



撮影した動画/写真の確認

動画/写真再生モード

動画撮影画面や写真撮影画面から「」をタップすると、動画/写真再生モードに切り替えることができます。





ファイルの種類 ファイル/総ファイル数 電池残量/充電状態 前のファイル/次のファイル



撮影した動画/写真の確認




動画/写真の再生

下記の手順で動画/写真を再生します。

- ① 動画/写真再生モードに切り替えます。撮影した動画/写真が表示されます。
- ② 「」、「」をタップして表示する動画/写真ファイルを選択します。
- ③ 動画の「」をタップすると、動画が再生されます。「」をタップすると前の画面に戻ります。

動画/写真の削除

下記の手順で動画/写真を削除します。

- ① 動画/写真再生モードに切り替えます。撮影した動画/写真が表示されます。
- ② 「」、「」をタップして削除する動画/写真ファイルを選択します。
- ③ 「」をタップします。確認画面で「OK」をタップするとファイルが削除されます。

設定項目

ビデオ設定

動画撮影画面で「」をタップし、「」をタップすると、「ビデオ設定」に切り替わります。画面を上下にスワイプする（指をはらう）ことで、項目が切り替わり、項目をタップして選択します。

ビデオ設定に切り替えます。

本体設定に切り替えます。詳細は44ページを参照してください。

戻る



- 撮影モードによって表示される設定項目や、選択できる設定項目が異なります。
- 項目を設定すると、設定した項目の撮影形式に切り替わる場合があります。

動画解像度	動画の解像度を設定します。
スロー撮影	スローモーション撮影の解像度/倍率を設定します。スロー撮影モードで選択できます。
動画の長さ	分割動画撮影動画、またはタイムラプス動画の1つの動画の長さを指定します。分割動画撮影モードとタイムラプス撮影モードで選択できます。
撮影間隔	タイムラプス撮影の撮影間隔を設定します。

設定項目

手ブレ補正	手ブレ補正のオン/オフを設定します。「ゆがみ補正」がオンの場合はオンにできません。また、選択している解像度によってはオンにできません。
ゆがみ補正	レンズのゆがみを補正します。「手ブレ補正」がオンの場合はオンにできません。また、選択している解像度によってはオンにできません。
ホワイトバランス	撮影する環境に合わせてホワイトバランスを設定します。
露出	露出を設定します。
測光モード	測光モードを設定します。
シャープネス	動画の鮮明さを設定します。
動画画質	動画の画質を設定します。
ISO感度	ISO感度を設定します。
タイムスタンプ	動画にタイムスタンプを追加します。
音声録音	音声録音のオン/オフを設定します。
ジャイロ補正	ジャイロを補正します。

設定項目

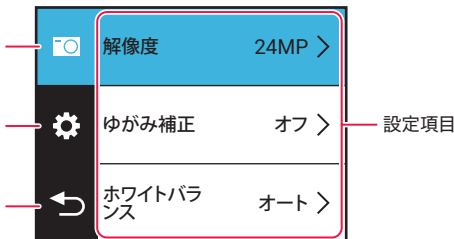
写真設定

写真撮影画面で「」をタップし、「」をタップすると、「写真設定」に切り替わります。画面を上下にスワイプする（指をはらう）ことで、項目が切り替わり、項目をタップして選択します。

写真設定に切り替えます。

本体設定に切り替えます。詳細は44ページを参照してください。

戻る



- 選択している撮影形式によって選択できる設定項目が異なります。
- 項目を設定すると、設定した項目の撮影形式に切り替わる場合があります。


解像度	写真の解像度を設定します。
撮影間隔	自動写真撮影の撮影間隔を設定します。自動写真モードで選択できます。
撮影頻度	連写撮影の撮影枚数を設定します。連写撮影モードで選択できます。
タイマー撮影	タイマー撮影の時間を設定します。
ゆがみ補正	レンズのゆがみを補正します。
ホワイトバランス	ホワイトバランスを設定します。

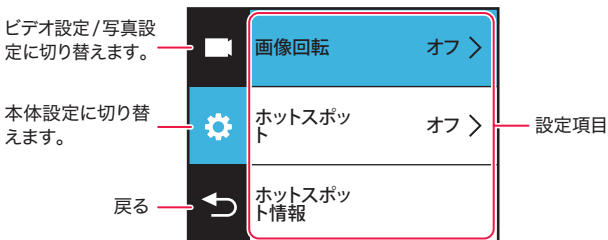
設定項目

露出	露出を設定します。
測光モード	測光モードを設定します。
シャープネス	写真の鮮明さを設定します。
長時間露出撮影	長時間露出撮影をする時間を設定します。写真モードで設定できます。
ISO感度	ISO感度を設定します。
タイムスタンプ	写真にタイムスタンプを追加します。

設定項目

本体設定

「ビデオ設定」や「写真設定」で、「」をタップすると「本体設定」に切り替わります。画面を上下にスワイプする（指をはらう）ことで、項目が切り替わり、項目をタップして選択します。



反転モード	上下を反転します。逆さまに設置する場合に設定します。
ホットスポット	Wi-Fiホットスポットをオンにします。
ホットスポット情報	Wi-Fiホットスポットの情報を表示します。
ホットスポットをリセット	Wi-Fiホットスポットをリセットします。
電源周波数	ちらつき低減のため、撮影する地域に合わせて電源周波数を設定します。
LEDインジケータ	本体のLED点灯をオン/オフします。
画面オフ	画面をオフにする時間を設定します。
外付けマイク	外付けマイクを使用する際にオンにします。

設定項目

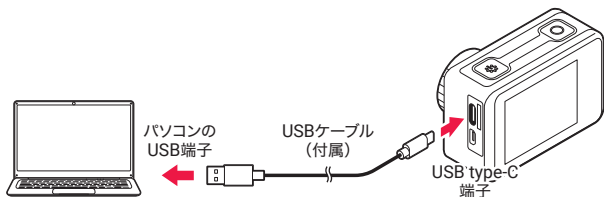
自動電源オフ	自動で電源がオフになる時間を設定します。
操作音	操作音の音量の大きさを設定します。
車載モード	オンにすると、USB type-C端子から電源が供給され、本製品の電源がオンになったときに自動で分割動画撮影モードで録画を開始します。USB type-C端子からの電源供給が停止すると録画を終了し、電源がオフになります。
言語	画面に表示される言語を設定します。
日時表示形式	「年/月/日」や「月/日/年」など、タイムスタンプなどの年月日の表示形式を選択します。
時刻設定	時刻を設定します。
日付設定	日付を設定します。
初期化	SDカードを初期化します。初期化するとSDカード内のデータがすべて削除されるのでご注意ください。
機器情報	機器の情報を表示します。
リセット	設定項目を初期化します。

パソコンとの接続

パソコンと接続する

お使いのパソコンと接続して本製品に挿入されたSDカードに保存された映像/写真データを確認できます。

- ① 付属のUSBケーブルを使用して、本製品とお使いのパソコンを下図のように接続します。



- ② 本製品のメイン画面に表示されたパソコンとの接続メニューから、「USB接続モード」をタップします。
- ③ パソコンから本製品に挿入されたSDカードに保存されたデータを確認できます。パソコンからの操作方法はパソコンの説明書をご確認ください。

パソコンとの接続

パソコンの外部カメラとして使用する

お使いのパソコンと接続してパソコンの外部カメラとして使用できます。

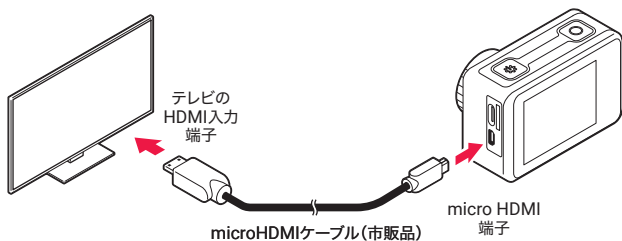
- ① 付属のUSBケーブルを使用して、本製品とお使いのパソコンを接続します。
- ② 本製品のメイン画面に表示されたパソコンとの接続メニューから、「PCカメラモード」をタップします。
- ③ パソコンのカメラアプリを起動し、本製品をカメラとして選択します。パソコンのカメラアプリの操作方法はパソコンの説明書をご確認ください。

テレビとの接続

テレビと接続する

本製品の映像をお使いのテレビに出力できます。

- ① 市販のmicroHDMIケーブルを使用して、本製品とお使いのテレビを下図のように接続します。



- ② お使いのテレビの入力をHDMIに切り替えます。テレビの操作方法はテレビの説明書をご確認ください。

アプリとの接続

アプリのインストール

お使いのスマートフォンにアプリをインストールすると、アプリ上から本製品を操作できます。

下記QRコードから「XDV PRO」アプリをお使いのスマートフォンにインストールします。




XDV PRO

- 本アプリのOS利用環境は以下の通りです。
iOS 端末: Ver.7以降
Android 端末: Ver.4.1以降
- 本アプリは、「App Store」、「Google Play」を通してインストールができます。

アプリとの接続

アプリとの接続

下記の手順でスマートフォンアプリと接続します。

- ① 「本体設定」→「ホットスポット」を「オン」にすると、ワイヤレス接続機能がオンになります。「」をタップすると、本製品の画面にSSIDとパスワードが表示されます。
- ② お使いのスマートフォンのネットワーク機能からWi-Fiをオンにし、接続可能なネットワークの一覧から、本製品の画面に表示されたSSID名と同じ「Sport-camerasXXXX」を選択します。
- ③ パスワードを入力します。パスワードは「1234567890」です。
- ④ お使いのスマートフォンから「XDV PRO」アプリを起動します。権限について確認メッセージが表示される場合は許可してください。
- ⑤ アプリ画面に「Sport-camerasXXXX」が表示されていることを確認し、「撮影」をタップします。アプリと接続されると、本製品で撮影している画面がアプリ上に表示されます。
- ⑥ 接続を終了する場合は、本製品側面の「▲」ボタンを押します。

アプリとの接続

アプリの操作



● iOS版アプリとAndroid版アプリでは画面が一部異なる場合があります。

トラブルシューティング

故障かなと思ったら、次の点をお調べください。

電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">○電池残量が無くなった可能性があります。充電をしてから再度電源をオンにしてみてください。○電源オンにする際は電源ボタンを1～2秒長押ししてください。○電池が正しく挿入されているか確認してください。
撮影した映像/写真がぼやける	<ul style="list-style-type: none">○レンズカバーや防水ケースに汚れが付着している場合があります。撮影前にレンズカバーや防水ケースの汚れを取ってください。
電源がオフになってしまう	<ul style="list-style-type: none">○自動電源オフ機能がオンの場合、電池の消費を抑えるため、一定の時間が経つと自動的に電源がオフになります。自動電源オフの時間を変更する場合は、「設定」→「本体設定」→「自動電源オフ」から時間を変更してください。○電池残量が無くなった可能性があります。充電をしてから再度電源をオンにしてみてください。
画面がすぐ消える/暗くなる	<ul style="list-style-type: none">○画面オフ機能がオンの場合、電池の消費を抑えるため、一定の時間が経つと画面が消灯します。画面消灯までの時間を変更したいときは、「設定」→「本体設定」→「画面オフ」から設定を変更してください。なお、画面消灯までの時間を長く設定すると、電池残量が無くなるまでの時間が短くなります。

トラブルシューティング

画面に映像が映らない	<ul style="list-style-type: none">○メインディスプレイでなく、フロントディスプレイに表示されている場合があります。ディスプレイを切り替える場合は、本体右側面の「▼」ボタンを長押ししてください。○ワイヤレス接続をオンにしている場合、接続したスマートフォンにカメラの映像が表示され、本製品の画面に映像は表示されません。
動作が遅くなった / 動作が不安定になった	<ul style="list-style-type: none">○周辺が高温、低温の場所でお使いの場合、動作が遅くなる場合があります。できるだけ常温の場所でお使いください。○本製品の動作が遅くなったり、不安定になったりする場合は、一度電源をオフにしてから、再度電源をオンにすると改善する場合があります。
タッチパネルが反応しない	<ul style="list-style-type: none">○タッチパネルが動作しない場合、再起動してください。電源をオフにし、再度電源をオンにしてください。○フロントディスプレイはタッチパネルではありません。

主な仕様

製品名	aiwa cam B4K	
型番	JA3-ACM0002	
イメージセンサー	1,200万画素 CMOSセンサー	
ディスプレイ	メインディスプレイ:2.0インチIPS液晶 (タッチパネル) フロントディスプレイ:1.3インチ液晶	
レンズ	広角170°	
F値	F2.4	
焦点距離	2.262mm	
動画	動画解像度	4K (3,840×2,160) 60fps/30fps 2.7K (2,688×1,520) 30fps 1080P (1,920×1,080) 120fps/60fps/30fps 720P (1,280×720) 240fps/120fps/60fps/30fps
	動画形式	MP4
	撮影モード	通常撮影、スローモーション撮影、分割 (ループ) 動画撮影、 タイムラプス撮影
	連続撮影時間	約1.5~2時間
写真	静止画解像度	24M (5,648×4,236) /20M (5,120×3,840) / 16M (4,608×3,456) /13M (4,160×3,200) / 8M (3,264×2,448)
	画像形式	JPG
	撮影モード	通常撮影、自動撮影、連写撮影、セルフタイマー撮影、長時間露出撮影 (最大30秒)
手ブレ補正	○ (4K30fps/2.7K30fps/1080P60fps/1080P30fps)	
その他の機能	ゆがみ補正、デジタルズーム (×4)、上下反転モード、自動録画、自動電源オフ、自動画面オフ、対応スマートフォンアプリからの操作	

主な仕様

メニュー言語	日本語、簡体中国語、繁体中国語、英語、韓国語、ロシア語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、タイ語、ポーランド語、ベトナム語
対応SDカード	microSDカード (U1~U3、256GBまで)
端子、スロット	USB type-C 端子 (充電、データ通信、PCカメラ)・microSD カードスロット・microHDMI 端子
防塵/防水性能	IP68 (防水ケース使用時)
電源	内蔵型リチウム充電電池 (1,050mAh/3.7V) 充電時間: 約1.5時間 ※使用状況や環境により変化する場合があります。
使用環境	温度: -30℃~ 60℃・湿度: 最大 70% (結露なきこと)
外形寸法	(W) 66 × (D) 33 × (H) 43.8 mm (突起部除く)
重量	約97g (電池含む)
生産国	中国

■すべてのデータは当社測定条件によります。都合により記載内容を予告なしに変更することがあります。

- aiwa およびaiwa ロゴはアイワ株式会社の登録商標です。
- App Store は、Apple Inc. のサービスマークです。
- iOS は、米国およびその他の国における Cisco社の商標または登録商標です。
- Google play、Android は Google LLC の商標です。
- そのほか、記載の会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。

■液晶画面について

以降の内容は、液晶画面の特性によるもので、故障ではありません。

- 一部に常時点灯、または常時点灯しない画素が存在する場合があります。
- 明るさにむらが生じる場合があります。
- 太陽光、ライトなどが当たると画面が見えにくくなります。

アフターサービス

保証書について

- 保証書は本マニュアルの裏表紙に記載されています。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管ください。
- 保証規定は、保証書に記載されておりますので、よくお読みください。

修理をご依頼の際は

- お問い合わせいただく前に、本マニュアルの「トラブルシューティング」のページをよくお読みください。
- ユーザーマニュアルの内容をご確認いただき、故障が疑われる場合には、サポート窓口にお問い合わせください。

アフターサービス

アフターサービスについては、直接下記サポート窓口までお問い合わせください。

製品に関するお問い合わせ先

サポートセンター



0120-685-037

携帯電話から **050-2018-6203** (有料)

受付時間 10:00～12:00、13:00～17:00
(土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く)

Eメールアドレス：support@aiwa.net

- 通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直してください。
- サポートセンターの電話番号、対応時間などは予告なく変更することがあります。
- 年末年始などのサポートセンターの休業日には、お客様への対応ができない場合がございます。

※本製品に関するお問い合わせ、サポート、サービスについては、日本国内限定とさせていただきます。

aiwa

aiwa.net

website



X



Facebook



ID : @aiwamarketingjp

製品名:aiwa cam B4K

販売元:アイワマーケティングジャパン株式会社

1-00231115

保証無償修理規定

保証書は、保証規定により無償修理させていただくことをお約束するものであり、この保証書によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

1. お客様が取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書を守り、正常な状態でご使用になっていたにもかかわらず、保証期間中に故障した場合は、商品に保証書を添え、サポート窓口にて修理をご依頼ください。無償修理をさせていただきます。
尚、サポート窓口へご送付いただく際の送料、諸掛りはお客様のご負担となります。
※ネットオークションやフリーマーケットなどでお買い上げいただいた場合、保証が適用されない場合があります。
2. 保証の対象となる部分は本体のみです。付属品（アクセサリやUSBケーブルなど）や消耗品類は保証の対象外です。
3. 以下の場合、保証期間内でも有償修理になります。
 - ① ご使用の誤り、および不当な修理や改造（塗装、外装の装飾、純正外ケースへの変更含む）、分解などによる故障および損傷
 - ② お買い上げ後の落下や輸送上の故障及び損傷
 - ③ 人的災害、自然災害、公害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷（水濡れ、水没、充電端子・ディスプレイ・外装などの破損含む）
 - ④ 一般用途以外（例えば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載）での使用による故障及び損傷
 - ⑤ 保管やお手入れの不備による故障及び損傷
 - ⑥ 樹脂加工やメッキの摩耗や打痕、プラスチック部の損傷、腐食による故障及び損傷
 - ⑦ 故障の原因が本製品以外（電源など）にあって、それを点検、修理した場合
 - ⑧ 付属品類及び消耗部品の損耗交換の場合の部品代
 - ⑨ ソフトウェアの改変などに伴うデータやアプリケーションの消失、動作不良
 - ⑩ 追加アプラインストールに伴うデータやアプリケーションの消失、動作不良
 - ⑪ 保証書のご提示がない場合
 - ⑫ 保証書にお買い上げ年月日、お客様名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - ⑬ 日本国外で使用された場合
4. 本製品での使用や、本製品の故障に起因する付随的損害（記録や再生により要した諸費用や、得べかりし利益の損失、データやそのほか機器の破損や損害など）については、当社は一切の責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

